

広報 すぎなみ

Suginami



支えあい共につくる  
安全で活力あるみどりの住宅都市 杉並

3/1  
令和4年(2022年)  
No.2324

新型コロナウイルスに関する  
最新情報はこちらで  
ご確認ください

区では、区ホームページやツイッター  
で、随時情報をお伝えしています。



新型コロナウイルス  
感染症情報  
(区ホームページ)



杉並区公式ツイッター  
(地震・水防情報等)  
@suginami\_tokyo



子どもたちの笑顔が  
増えていきます！

特集

児童館再編で楽しい場所が、ぞくぞく！  
「新しい」子どもの居場所づくり

新型コロナ感染拡大  
防止にご協力ください

まん延防止等重点措置が3月6日まで延長されています

区立施設の利用等については、区ホームページ(右2次元コード)をご覧ください。



〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 ☎ 3312-2111(代表) FAX 3312-9911(広報課直通) 🌐 区ホームページ: <https://www.city.suginami.tokyo.jp/> 📄 発行: 杉並区 📝 編集: 広報課

お知らせ

新型コロナウイルスの感染状況によっては、本紙掲載の催し等が変更・延期または中止になる場合があります。

広報すぎなみは月2回(1・15日)発行。新聞折り込みのほか、区の施設・駅・コンビニエンスストアなどの広報スタンドに設置しています。





# 児童館再編で楽しい場所が、ぞくぞく! 「新しい」子どもの居場所づくり

子どもの居場所の一つである児童館は、子どもたちの笑顔でいつもあふれています。児童館の再編整備により、児童館がなくなった地域では、「子どもの居場所は、なくなってしまったの?」という声が聞かれます。いいえ、そんなことはありません。区では、「新しい」子どもの居場所づくりを進めており、その結果、利用者も増えて、子どもや赤ちゃん連れの親子の笑顔があふれています! 今号では、そんな「新しい」子どもの居場所づくりについて紹介します。

—問い合わせは、児童青少年課へ。

## 児童館から「新しい居場所」へ

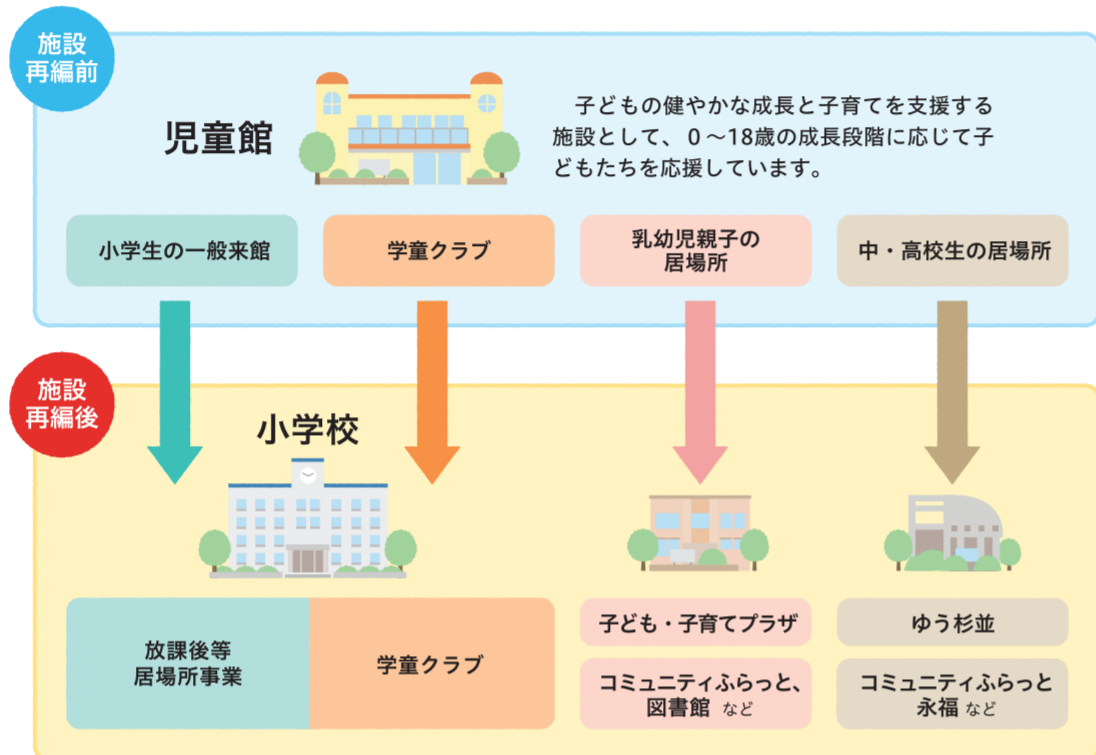
### ここがPOINT!

子どもの成長段階に応じた居場所づくりで、のびのび、安全・安心!

児童館は、0~18歳の子どもたちが気軽に遊べる居場所ですが、近年、乳幼児親子の居場所に対するニーズや、学童クラブの需要が大幅に増加する一方、中・高校生の利用はわずかにとどまっています。このような需要の変化に対し、児童館の限られたスペースでは十分に対応することができなくなっています。

そこで、児童館で培ってきた「子どもが主役」の児童福祉法の理念を大切にしながら、成長段階に応じた新たな活動場所をつくることで、それぞれの場所でのびのび利用できるよう、児童館の再編整備を進めています。現在、約3分の1の地域で、児童館から「新しい」居場所に移行しています。

区立施設の再編整備について▲



## 赤ちゃんから幼児の居場所

### 子ども・子育てプラザ

- 区内7地域に各2カ所を整備予定、現在5カ所のプラザを開設中!

赤ちゃんが生まれたら、プラザへ!

赤ちゃんを連れていつでも気軽に立ち寄って、親子でゆっくり遊んだり、ほっと過ごしたりすることができる場所です。専門職のスタッフが子どもの育ちと子育てを応援します。これから子育てを始めるプレママ(妊婦さん)・パパもぜひお越しください。



子育て仲間ができますよ!

再編前に比べて5倍の利用実績!

生後間もない赤ちゃんもベビールームがあるから安心



大型遊具もあります!

### ここがPOINT!

子ども・子育てプラザでは、こんなことを実施しています。

- 歳児別ミニプログラム
- パパと赤ちゃんのためのプログラム
- 子育て支援講座
- プレママ・パパと先輩ママ・パパのおしゃべり会
- 子育てに関する利用相談と情報提供 ほか

同プラザの場所や運営時間、プログラムなどの詳細は、区ホームページ(左2次元コード)をご覧ください。



## 小学生の居場所

### 放課後等居場所事業

- 区立小学校40校中12校で実施中!

学校施設を活用して楽しく、のびのび!

児童館の一般来館機能を継承するもので、放課後等に利用していない小学校のスペースを活用し、さまざまな遊び等ができます。子ども自身の意思で、いったん家に帰ってから来ることや、夏休みなどはお弁当を持って遊びに来ることもできます。

子どもたちの活動をスタッフが見守るとともに、遊びの援助・プログラム等を行っています。また、子どもたちが豊かな時間を過ごすことができるよう、学校をはじめ学校支援本部や子育て支援団体の皆さんなど地域のたくさんの方の協力をいただいています。

再編前に比べて2倍の利用実績!



校庭などで体をいっぱい動かせる!

### 活動に楽しく協力しています!



母親クラブ「三色すみれ」中村万知子さん

杉二小で、子どもたちが作りたい形を考えて紙コップを重ねていく遊びのお手伝いをしました。子どもたちの協力し合う様子や、完成したときのうれしそうなお顔など、成長を感じられる場面にたくさん出会えました。



母親クラブとは? 「まちの子は みんなわが子」を合言葉に子どもたちの健全育成を願って、地域ぐるみでボランティア活動をする組織です。



工作って楽しい!

### ここがPOINT!

- みんなの「やりたいこと」を大切に、活動内容を子どもたち自身が自分で決めて行動しています。
- 子ども実行委員が中心になって緑日などの大きなイベントもやっています。

## 学童クラブ

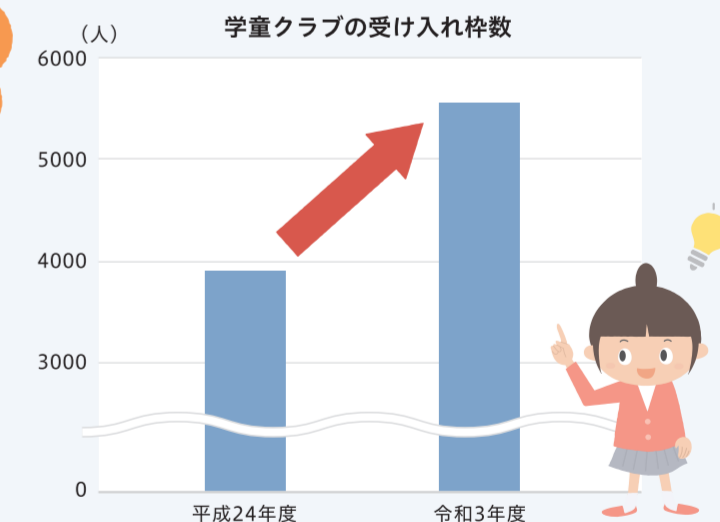
- 学校内22クラブ(隣接を含む)、児童館内26クラブ
- 登録制(入会要件・利用料あり)

10年間で約1600人の受け入れ枠を拡大!

子どもの成長と保護者の就労を応援!

保護者が就労等のため昼間留守家庭になり、保護・育成を必要とする小学生を対象に、日常生活の支援を行う遊びと生活の場です。6年生までが対象ですが、留守番や行動の自己管理が難しい成長段階にある低学年の利用が中心になっています。

学童クラブの需要は、保育需要に連動してこの10年間で約1.5倍になりましたが、学童クラブの学校内への移設等の取り組みにより、約1600人の受け入れ枠を拡大してきました。今後も保育から切れ目なく、保護者が安心して働き続けることができるよう、学童クラブの「待機児童ゼロ」を目指します。



## 【中・高校生の居場所】

中・高校生が気軽に集い、交流ができる居場所づくりに取り組んでいます。

- 永福図書館・コミュニティふらっと永福(複合施設)

3年4月にオープンした同複合施設では、中・高校生がラウンジや楽器練習室等を優先的に利用できる時間帯「ティーンズタイム」を設け、気軽に集い交流ができる居場所を提供しています。



▲ラウンジのYA(ヤングアダルト)の本棚

- ゆう杉並

区内唯一、最大の中・高校生のための大型児童センターです。区の中心部に位置し、1日200人を超える中・高校生の利用があります。詳細は、ツイッター・区ホームページをご覧ください。



▲ツイッター ▲区ホームページ